

「関門地区（北九州市・下関市）景観ウォッチング&セミナー」
平成 25 年度都市景観大賞「景観教育・普及啓発部門」の大賞を受賞

都市景観大賞で県境を越えた広域的景観活動が表彰されるのは初めてです！

1 受賞概要

- 受賞名 都市景観大賞「景観教育・普及啓発部門」大賞（国土交通大臣賞）
- 活動名 関門地区（北九州市・下関市）景観ウォッチング&セミナー
- 受賞者 （公社）福岡県建築士会北九州地域会、山口県建築士会下関支部
関門景観協議会（下関市・北九州市）

2 活動概要（別紙 1 参照）

- ・ 北九州市と下関市の建築士会が共同で、関門景観を守り、育て、未来に継承していくため、平成 16 年度から概ね毎年「関門地区景観ウォッチング&セミナー」を開催。（平成 23 年度から、関門景観協議会（下関市・北九州市）が共催。）
- ・ 幅広い年代や分野の方々の参加を得ながら、両市の大学や関門景観協議会（両市）と連携し、参加者がそれぞれの立場で関門景観について考え行動する一歩となる活動を行っている。

3 評価のポイント（別紙 2 参照）

- ・ 本活動は、毎年工夫を加えながら進化し、活動内容とその成果も充実している。
- ・ 初期の参加者は建築士会員のみであったが、大学生や小学生親子の参画を経て、現在は行政とも連携しており、着実に活動の幅を広げている。
- ・ 一連の継続的活動が、時宜に応じた様々なアプローチによって全ての関係者の景観に関する意識を高め、理解を進めている。

4 受賞のコメント（別紙 3 参照）

両市の建築士会代表者より受賞のコメントをいただいています。

5 平成 25 年度都市景観大賞「景観教育・普及啓発部門」受賞団体（別紙 4 参照）

18 件の応募があり、大賞は 2 件、優秀賞は 2 件。

6 表彰式（別紙 5 参照）

6 月 14 日（金）に開催の「まちづくりと景観を考える全国大会」において表彰。表彰式において、スライドによる活動内容の紹介が行われ、また会場では、活動内容と審査講評が掲載されたパネルが展示された。

【問い合わせ先】

■ 関門景観協議会

下関市都市整備部まちなみ住環境整備課

TEL：083-231-1225

北九州市建築都市局都市計画課

TEL：093-582-2595

関門地区（北九州市・下関市）景観ウォッチング&セミナーの概要

1 経緯

- ・ 北九州市と下関市は、関門地域の景観をすべての人々にとって共通の財産として、守り・創り・将来に継承していくため、平成13年10月に、全国で初めて、県境を越えて、同一名称・同一条文の「関門景観条例」を制定。
- ・ 平成16年7月に関門景観形成地域における建築物等に関する景観形成基準を設け、同年8月から、条例に基づく届出制度を開始。
- ・ 福岡県建築士会北九州支部（現：北九州地域会）と山口県建築士会下関支部は、関門景観形成に関する諸制度の創設を機に、建築の専門家の立場から関門景観の保全等に貢献するため、平成16年に関門景観を広域的に見てまわる「関門景観ウォッチング」を開催し、平成24年度までに8回開催している。



2 活動内容

- ・ 関門地区の景観について、毎年テーマを設け、両市の建築士会が共同で、小学生や大学生、建築士、まちづくりの専門家などと一緒に、ウォッチングとセミナーやワークショップを開催しており、第1回から第8回までの延べ参加者数は765名。
- ・ 関門景観条例制定10周年を機に、平成23年度から、関門景観協議会（北九州市・下関市）との共催により、「五感で感じる関門景観・10選」の選定等を行った。



（参考：ウォッチング&セミナーのテーマ）

- 第1回(H16) 「お互いの街を相互に見て回ろう！」
- 第2回(H17) 「歴史的建造物について考えよう」
- 第3回(H18) 「関門景観を海から見つめ直そう」
- 第4回(H20) 「身近な景観（近景）を考える」
- 第5回(H21) 「まちなみの色彩と景観」
- 第6回(H22) 「親子で語る関門景観～子供たちに残す未来は…～」
- 第7回(H23) 「五感で感じる関門景観・10選」
- 第8回(H24) 「五感で感じる関門景観10選探見（たんけん）物語 ～海を渡って新たな発見～」

（参考：団体の概要）

- (社)福岡県建築士会北九州支部（昭和62年設立） ※H25.4～(公社)福岡県建築士会北九州地域会
建築士の業務の進歩改善と建築士の品位の保持向上を図り、建築文化の進展に寄与すると共に会員相互の親睦を図り、かつ本部と提携して活発な事業を行うことを目的に設立。
- (社)山口県建築士会下関支部（昭和33年設立）
建築士業務の進歩改善と建築士の品位向上を目的に設立。
- 関門景観協議会（平成13年10月設立）
関門景観条例の運用に関して、両市の連絡調整や周知啓発等を目的に設立。

平成25年度 都市景観大賞「景観教育・普及啓発部門」

「大賞」(国土交通大臣賞)

- 活動名：関門地区（北九州市・下関市）景観ウォッチング&セミナー
- 所在地：福岡県北九州市及び近隣 下関市内一円
- 応募者：公益社団法人 福岡県建築士会北九州地域会／
山口県建築士会下関支部／関門景観協議会（下関市・北九州市）



建物や自然、看板などを対象に街なみの色彩調査のウォッチング後、セミナーにて調査発表を行っている様子。

■活動の概要：

関門景観は、関門海峡並びにそれに面した地域における山並み等の自然環境、歴史や文化が薫る街並み及び人々の営みなどにより育まれてきた魅力ある景観であり、両市民はもとより、全ての人々にとってかけがえのない共通財産となっている。

北九州市と下関市の建築士会は、このかけがえのない財産を守り・育て・未来に継承していくため、地域に貢献していきたいと考え、平成16年から共同で「関門地区景観ウォッチング&セミナー」（全8回、延べ765名の参加者）を開催している。

毎年、幅広い年代・分野の方々の参加を得ながら、発見や体感、共有と対話を通して相互理解を深め、参加者がそれぞれの立場で関門景観について考え行動する一歩となる活動を、両市の大学や行政（関門景観協議会）などと連携して行っている。より関門景観への関心を高めてもらうため、平成23年度には、「五感で感じる関門景観・10選」を募集・選定し、ハンドブックを作成、配布したほか、パネル展を開催する等の取り組みも行われている。

■審査講評：

関門海峡を挟む関門景観形成地区指定（平成16年）を契機に両市の建築士会が始めた本活動は、毎年工夫を加えながら進化している。初期の参加者は専門家である建築士会員のみだったが、大学生や小学生親子の参画などを経て、現在は両市の行政とも連携しており、着実にその活動の幅を広げている。

活動内容とその成果も充実している。初期には、建築士会員の現場視察を経て、歴史的建造物への理解や新しい建築物に対する評価のばらつき認識など、専門家としての意識を向上させた。また、地元大学の教員や学生が参画する住民参加ワークショップにより、外の目である学生が地元の意識向上に一役買う一方で学生教育にも寄与している。平成23年に行政を巻き込んで実施した「関門景観10選」の選定では、公募・視察・ワークショップ実施という過程を踏むことにより、関係者全てに関門地区景観に対する新しい認識を与えた。最近では景観協議会への参画など、専門家としての景観形成への貢献を活発化させている。

これら一連の継続的活動は、時宜に応じた様々なアプローチによって全ての関係者の景観に関する意識を高め、理解を進めており、都市景観大賞として高く評価できるものである。（福井）

平成25年度都市景観大賞「景観教育・普及啓発部門」の大賞受賞**両市（北九州市及び下関市）建築士会の代表者のコメント**

受賞活動名：関門地区（北九州市・下関市）景観ウォッチング&セミナー

◆福岡県建築士会北九州地域会代表 ひらきだ かずひろ **開田 一博 氏**

関門海峡を挟む両市の建築士会が平成16年から共同で始めた企画が、その後綿々と継続され、今や地域に根づいた公益事業そのものとなった当活動の受賞は、単に北九州市に留まらず公益社団法人となった福岡県建築士会としても内外に誇れる偉業と考え、嬉しさと誇りで一杯です。

◆山口県建築士会下関支部長 まつばら としひろ **松原 暁宏 氏**

関門景観について、市民・子供・大学生を巻き込みながら、啓蒙と発見を繰り返し、私達自らも成長して来た10年でした。この度の受賞は、これまでの継続的な活動を評価して頂けたことと思います。また、更なる活動の継続を期待されるものと受けとめ、福岡県建築士会・関門景観協議会との連携を深め、精進してまいりたいと思います。

(国土交通省の記者発表資料から抜粋)

「景観教育・普及啓発部門」

受賞団体一覧

「大賞」(国土交通大臣賞)

活動名	所在地	応募者
<small>こ</small> 子どもが参画する歴史的建造物の <small>けいかんさいせい</small> 景観再生プロジェクト <small>で あ</small> -出会いから震災復興まで-	宮城県仙台市	・ 建築と子供たちネットワーク仙台
<small>かんもんちく</small> 関門地区 (北九州市・下関市) 景観 <small>きょく</small> ウォッチング&セミナー	福岡県北九州市 及び近隣 下関市内一円	・ 公益社団法人 福岡県建築士会北九州 地域会 ・ 山口県建築士会下関支部 ・ 関門景観協議会 (下関市・北九州市)

「優秀賞」(財団法人(財)都市づくりパブリックデザインセンター理事長賞)

活動名	所在地	応募者
<small>きゅうさんたんちいき</small> そらち旧産炭地域における“炭鉱の記憶” <small>ほぞん</small> の保存・活用	北海道空知地域	<small>やま</small> 特定非営利活動法人 炭鉱の記憶推進 事業団
<small>きょうど</small> 郷土への誇りと愛着を育む「家康 <small>がくしゅう</small> 学習と景観まちづくり学習」	愛知県岡崎市	<small>だいじゅじ</small> 岡崎市立大樹寺小学校

平成25年度都市景観大賞 表彰式

「関門地区（北九州市・下関市）景観ウォッチング&セミナー」
都市景観大賞「景観教育・普及啓発部門」大賞受賞

表彰式概要

平成25年6月14日に東京都（すまい・るホール）で開催された「まちづくりと景観を考える全国大会」において、都市景観大賞の表彰が行われました。

【まちづくりと景観を考える全国大会】

- ・国土交通大臣表彰
「まちづくり月間」及び「都市景観の日」関連の
国土交通大臣賞の表彰
- ・代表地区事例発表（2団体）
まち交大賞受賞 長岡市
都市景観大賞 建築と子供たちネットワーク仙台
など

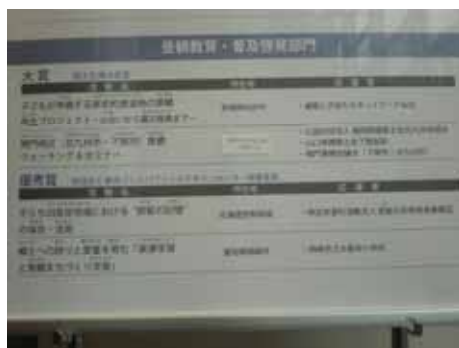


表彰式の様子



「表彰式」

スライドによる活動の紹介の後、福岡県建築士会北九州地域会幹事 野村氏（北九州地域会代表 開田氏 代理）が梶山国土交通副大臣より賞状を授与されました。



「パネル展示」

ホールには、活動内容・審査講評を掲載したパネルが展示されました。



「賞状・盾」

賞状と盾が授与されました。

(右写真：小澤審査委員長と両市受賞団体)